

令和元年度さくらの里事業報告

令和2年5月31日

1 事業概要

住所 横須賀市小矢部4-19-4
事業種類 ①介護保険指定通所介護事業・予防通所介護事業(第二種社会福祉事業)
②介護保険指定訪問介護事業・予防訪問介護事業(第二種社会福祉事業)
③介護保険指定居宅介護支援事業(公益事業)・介護予防プラン作成受託
事業実施期間 令和元年4月1日～令和2年3月31日
運営責任者 センター長 若山加奈江(全国社会福祉協議会施設長資格講習修了)

2 通所介護事業

- (1) 事業内容
管理者 通所介護課長 馬賀清子(介護福祉士)
休業日 日曜日
12月30日～1月3日
サービス提供時間 10時～16時(6時間以上7時間未満)
加算体制 入浴・サービス体制強化(Ⅱ)・処遇改善・特定処遇改善
送迎時間 8時30分～10時
16時～17時30分
保険外費用 食事費 昼食1食900円
旅行、趣味活動等 実費
- (2) 職員の状況
正職員(4) 平成31年3月31日現在
管理者・課長(1)、主任(1)、介護職員兼相談員(1)
全員が介護福祉士資格所有
栄養士(1)
契約職員(1) 介護職員(1) 介護福祉士・歯科衛生士
非常勤職員(26) 介護職員(15)、看護師(3)、調理職員(4)、運転手(4) 単位:人
令和元年度の正職員退職 0名
- (3) 運営実績 別紙参照
- (4) 保有設備 車椅子型機械式浴槽(1)、寝たきり型機械式浴槽(1)
マイクロバス(1)、15人乗り大型車(1)、車椅子リフト車(2)
ワゴン車(1)、車椅子スロープ付軽自動車(2)、軽自動車(2) 計9台
- (4) 特別活動
① 外出行事
保険外旅行行事 日帰り観光バス旅行2回、小規模行事8回
外出リハビリ(デイの枠内行事) 10回
- ② 施設内趣味活動
有料手工芸活動(さくらクラフト) 毎月1種類実施。参加者50名前後
有料クラブ活動 4種類 パッチワーク、絵手紙、木目込み、紙人形
無料クラブ活動 1種類 合唱
内部行事 夏祭り、夏フェス、運動会、文化祭、節分、敬老会等
通常内部活動 カラオケ、体操、レクリエーション
- (5) 職員研修
① 内部研修
職員総会 法人の全常勤職員対象。法人理念の研修。
運営会議 常勤職員による業務検討、毎月実施。3月は未開催
職務検討会議 非常勤職員に対する連絡調整、研修、ケース検討、年9回実施
- ② 外部研修
神奈川老人福祉研究大会、神奈川県社会福祉協議会主催の研修等
全正職員が3回以上外部研修に参加予定だったが、年度末の研修中止
- (6) 地域交流・社会貢献
地域交流行事としてカラオケパーティーを開催
毎年実施していた地域お餅つき大会は悪天候のため中止
- (7) 感染対策
利用者一人一テーブル体制とする。今後、定員の見直しを検討。
発熱時の利用中止、利用中のマスク着用。玄関での手指消毒。職員の出勤前検温。
外部業者の出入り原則禁止。職員の宴会、リスクのある行動の自粛要請。
- (8) まとめ
定員35名体制として、それに合わせたコスト削減がまだできていないことが課題です。
自動車数や運転職員数、厨房職員数の削減検討が課題である。
さらに、年度末に生じた新型ウィルス蔓延対策で、一人一テーブル等の感染対策をとるため
定員のさらなる見直しが必要となる。

3 訪問介護事業

- (1) 事業内容
介護保険指定訪問介護事業・介護予防訪問介護事業 高齢者の自宅を訪問して介護

- 支援費制度指定居宅介護事業 身体障害者、知的障害者が対象
- 管理者 訪問介護部門主任 仙洞田都子(介護福祉士)
- 休業日 日曜日、12月30日～1月3日 休業中も必要によりサービスは提供
- サービス提供時間 原則は24時間サービス提供。概ね7時～20時
- 窓口営業時間 月～金、8:30～17:30
- (2) 職員の状況 令和2年3月31日現在
- 正職員(3) 管理者兼サービス提供責任者・主任(1)、サービス提供責任者(1)全介護福祉士事務職員(1) 居宅介護支援事業事務を兼務
- 非常勤職員(10) フルタイム非常勤介護職員(1)
- 令和元年度退職者 契約型訪問介護員(1)、登録型訪問介護員(8)
- (3) 運営実績 正職員、フルタイム職員の退職なし
- 別紙参照
- ヘルパー不足のため、サービス提供時間数は減少
- (4) 職員研修
- 職員総会 法人の全常勤職員対象。法人理念の研修。
- 内部研修 登録型訪問介護員の研修を年18回実施(同じ研修を毎月2回実施)
- 外部研修 訪問介護事業所連絡会、社会福祉協議会等
- (5) 地域交流・社会貢献 デイサービス主催のカラオケパーティーに協力
- ケアマネ主催の近隣地域介護予防教室3回に協力
- (6) 感染予防 利用者が発熱した場合、発熱の2日前までにサービスに入ったヘルパーは休みとする。利用者の状況をみて、出勤再開を決める。
- (7) まとめ ヘルパー数が大幅に減少し、従来より体制縮小した一年間でした。
- この社会情勢で、ヘルパーの増員は難しく、正職員を中心に、登録ヘルパーが補助するような、新しい小規模体制の構築が課題となります。

4 居宅介護支援事業

- (1) 事業内容 介護保険指定居宅介護支援事業 要介護状態の高齢者のケアプラン作成
- 介護予防プランの作成業務受託
- 管理者 居宅支援部門主任 神田恵美子(ケアマネジャー、歯科衛生士)
- 休業日 土日、祝日、12月29日～1月3日
- 営業時間 8時30分～17時30分
- (2) 職員の状況 令和2年3月31日現在
- 正職員(3) ケアマネジャー(2) 1名は管理者兼務
- 事務職員(1) 訪問介護事業事務を兼務
- 契約職員(2) ケアマネジャー(2)
- 非常勤職員(2) ケアマネジャー(2)
- 平成30年度退職者 0名
- (3) サービス実績 別紙参照
- (4) 職員研修
- 職員総会 法人の全常勤職員対象。法人理念の研修。
- 内部研修 会議兼研修会を年10回実施
- 外部研修 ケアマネ連絡会、社会福祉協議会等の研修に参加
- 正職員ケアマネと契約職員ケアマネは年8回以上外部研修に参加
- (5) 地域交流・社会貢献 小矢部南町内会において介護予防教室を1回自主開催
- 近隣を対象とする介護予防教室を3回自主開催(会場はあすなろ学苑)
- (6) まとめ 入院、施設入居に伴うサービス中止の数が年々増加している。
- 現在は、その欠員はすぐに埋まっているが、今後は難しくなると思われる。
- 地域との結びつきを強化する必要があるが、今後は介護予防教室等の集会を開催と、感染防止策の両立が課題である。

さくらの家令和元年度事業報告

令和2年5月31日

(1) 事業概要

- ①事業種類 認知症対応型共同生活介護事業(高齢者グループホーム)
介護予防認知症対応型共同生活介護事業(グループホーム)
- ②事業者番号 一番館:1471900694、二番館:1471901411、三番館:1471902963
- ③住所 一番館:小矢部4-17-4、二番館:小矢部4-15-8
三番館:小矢部4-15-7
- ④事業体制 一番館1ユニット
二番館2ユニット、三番館2ユニット
- ④定員 一番館:8名、二番館18名、三番館18名
- ⑤加算体制 医療連携体制加算、サービス提供体制強化加算(Ⅲ)、処遇改善加算(Ⅰ)

(2) 事業実施期間

平成30年4月1日～平成31年3月31日

(3) 利用実績

別紙参照

(4) 職員の状況(平成31年3月31日現在)

さくらの家共通(高齢者グループホーム運営部)

非常勤看護師(1)

一番館

管理者 星野哲也(介護福祉士・ケアマネジャー)

正職員(1) 介護職員

非常勤介護職員(6)

平成30年度の正職員退職者 0名

二番館

管理者 中川信幸(介護福祉士・ケアマネジャー・社会福祉士)

フロア責任者(管理者) 廣羽幸樹(介護福祉士)

正職員(2) 介護職員

非常勤介護職員(15)

平成30年度の正職員退職者 1名

三番館

管理者 斎藤かがり(介護福祉士)

フロア責任者(管理者) 土師良介(介護福祉士)

フロア責任者補佐(計画作成担当者) 平賀あすか(介護福祉士・ケアマネジャー)

正職員(3) 介護職員 うち2名介護福祉士

非常勤介護職員(17)

平成30年度の正職員退職者 1名

(6) 職員研修

内部研修 3ホーム合同のリーダー会議 月1回実施

各フロアごとの職員会議・研修 月1回実施

3ホーム合同の常勤職員研修会 年6回実施

外部研修 全国グループホーム協議会、県協議会、市協議会の研修参加

市協議会の市中央部ブロックのホーム合同研修会

全正職員が3回以上外部研修に参加

(7) 行事

地域との合同防災訓練1回、各ホームの防災訓練1回

地域感謝秋祭り

近隣住民招待ビアガーデン1回、流し素麺1回

川崎大師等の旅行行事6回

(8) まとめ

近隣との交流行事に大勢の人が集まってくれるようになり、逆に職員が町内会の行事に参加することも増え、地域密着型介護施設としての役割を果たしている。

また、三館合同行事も増え、三つのグループホームが近接しているスケールメリットを活かし、ご入居者様のQOL向上が達成できている。

市内で、入居者募集に苦勞しているグループホームが多い中、退去者があっても

すぐに新規入居者が見つかったのは、上記の努力の結果だと思う。

しかし今後は新規入居者確保に苦勞すると思われ、営業、広告の強化が必要。

また、地域交流や三館合同行事が多いのは、感染症のリスクが高いことにつながり

今後感染症対策が大きな課題となる。

さくらの里山科令和元年度事業報告

令和2年5月31日

(1) 事業概要

- ①事業種類 介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)・ユニット型
短期入所生活介護事業(ショートステイ・介護予防含む)・ユニット型
- ②事業者番号 1471904613
- ③住所 横須賀市太田和5-86-1
- ④定員 特別養護老人ホーム 100人(100室・10ユニット)
ショートステイ 20人(20室・2ユニット)
- ⑤基本加算体制 看護職員体制加算Ⅰ、個別機能訓練加算、栄養マネジメント加算
処遇改善加算Ⅰ、日常生活継続支援加算、

(2) 事業実施期間

令和1年4月1日～令和2年3月31日

(3) 運営実績

別紙参照

(4) 職員の状況(令和2年3月31日現在)

①在籍職員

施設長(管理者)	若山三千彦(社会福祉士、ケアマネジャー)
副施設長(介護長、ユニット長兼務)	田端直子(介護福祉士、ケアマネジャー)
副施設長(ショート長、ユニット長兼務)	加藤あゆ美(旧姓長嶋、介護福祉士、社会福祉士、ケアマネジャー)
介護主任(ユニット長兼務)	2名
特養ユニット長(副主任)	7名
ショートユニット長(副主任)	1名
ショート相談員(主任)	1名
特養生活相談員兼ケアマネジャー(副主任)	1名
特養生活相談員兼ケアマネジャー	1名
作業療法士(主任)	1名
管理栄養士(正職員)	1名

	主任	副主任	正職員	契約	パート非常勤	派遣	障害者雇用
特養介護職	2	7	19	7	34	2	
ショート介護職	0	1	4	1	10		
看護職	1	1		1	4		
調理職員	1		2	1	7		
管理栄養士			1				
事務			1		4		
運転・管理			1		2		
託児室					6		
清掃・洗濯					3		4
合計	4	9	28	10	70	2	4

※ 障害者雇用職員は、非常勤、週35時間勤務、社保加入

②退職職員(正職員)

正職員 2名
他に1名が契約職員に異動

(5) 職員研修

- 内部研修 リーダー会議・事例検討・研修 毎月1回実施
常勤職員研修 5回実施
パート介護職員研修 4回実施
ユニット毎の職員研修会議 毎月1回実施
全職員対象の特別研修 年1回実施
法人全体の高齢福祉事例発表研修会 年1回実施
法人全職員対象の法人理念研修 年1回実施
- 外部研修 ユニットケアリーダー研修、ファーストステップ研修、他社協等の開催研修
全正職員が1回以上外部研修に参加

(6) 社会貢献活動

動物愛護団体ちばわんと共催で保護犬・猫譲渡会を2回開催
武山地区社協のイベントに車両貸し出し2回
施設長が環境庁主催動物愛護週間中央行事で基調講演
4月に地域感謝祭開催、約200人の近隣住民来訪

(7) 家族交流行事

秋祭りと餅つきを開催

(8) まとめ

3年前から続いていた人手不足が、やっと解消の見込がつかしました。
令和元年度末で、必要な介護正職員数36名に対し、34名が勤務。
令和2年度の新卒採用2名なので、正職員は充足できます。
令和元年度末で、派遣職員を2名利用していますが、
令和2年度夏には0名にできる見込みです。
職員の充足に伴い、日常生活継続支援加算の算定が可能になり、
収支も向上する見込みです。
新型コロナウイルスの感染予防のため、面会禁止、外出行事・イベント中止、
業者の出入り禁止の措置
今後は感染予防対策が大きな課題
ショートステイは、稼働率85%前後で推移。徐々に稼働率が低下している。
特養、ショート共に、新規利用者の確保に苦労している。
またショートは、感染予防のために、不要不急の利用の自粛を呼びかけ
そのために稼働率大幅低下。
今後特にショートは感染防止対策が課題となる。

令和2年6月1日

1. 施設運営に関して

(1)利用者支援

①施設の稼働日数は **259** 日であった。損益分岐点を常に勘案しながら祝祭日等におけるイベント販売や当苑開所時間外の配達等を **31** 回実施した。

また、苑生の利用定数は **6451** 日、利用実績は **6705** 日、出勤率 **96.2%** であった。

2 年以上に亘り、闘病生活を送っていた苑生 **1** 名が **2020** 年 **3** 月にご逝去された。

②利用者の余暇活動の充実を図るため、土曜日出勤日を活用し、苑内においてクラブ活動(苑生の強い希望で全て食べ物作りを行った。)やクリスマス会等の季節行事、三島大社・メロン狩り・ヴァンジ彫刻美術館の日帰り旅行等を実施した。余暇支援においては、苑生の希望を反映したプログラムを実施している。

③利用者の自主性や権利擁護を促進するため、自治会活動「仲間の会」を結成し **15** 年が経過した。

仲間の会では、施設の質を自ら向上させるため、テーマに沿って話し合いの場を設けている。苑生の主体的な発言を導いていくため、職員がロールプレーを見せる事や苑生同士でロールプレーをする事も時に交えながら支援をしている。

その成果もあり、他人の意見を批判せず聞く事や自分の意見を人前で恥ずかしがらずに発言できる苑生が増してきており、特に外出行事決めや食事パーティー等の内容決めにおいては自由闊達な意見が呈されるようになった。一方で、集中力が乏しく会への主体的な参加が難しい苑生や居眠りをする苑生も増しており、職員が個別に対応している。

また、仲間の会が主催となり、**12** 月に保護者招待行事を企画した。「三浦半島名物マクロ料理」をテーマとして保護者をご招待した。マクロ井、魚のつみれ汁、茶わん蒸し、わらび餅、揚げ出し豆腐のきのこ餡等を振る舞った後、参加した保護者へのお土産としてクリスマスクッキーをお渡しするファミリーサポートを実施した。

④本年度の利用者に支払う平均工賃目標は月額 **3** 万 **500** 円、平均工賃支払実績は月額 **31479** 円であった。

(2)事業運営

①本年度の授産収益は **1677** 万円であった。(前年より約 **78** 万円の増収)

②新生ビルテクノ株式会社を通して、横須賀西体育館にて焼き菓子、ジャム、横須賀海軍カレーの買取販売を新規開拓。

③新生ビルテクノ株式会社を通して、横須賀南体育館にてお弁当・パン・焼き菓子の買取販売を新規開拓。

④sompo ケアラヴィーレ衣笠山公園にて焼き菓子・パンの販売を新規開拓。

⑤横須賀ポートマーケットが 2019 年 12 月で閉鎖され、横須賀スーベニアショップとのお取り引きが終了となった。

⑥横須賀明光高等学校の売店運営を 2008 年より 12 年間受託してきた。

2020 年 4 月より大楠高校と合併し、横須賀南高校としてスタートをきることになった為、売店運営に関する企画書を提出し選考したい旨連絡が入り、2019 年 12 月に提出、2020 年 1 月に受託決定を受けている。

学校の指示により、これまでの運営方法と若干変更がなされた為、新たな販売方法で混乱なく営業ができるよう苑内外の調整を密に行っていく。

今後も単年度契約となる為、学校の指示に柔軟に応じながら更新を継続して頂けるよう努めていく。

⑦職員の現状

就労継続支援 B 型事業所の配置基準は満たしているが、現在の苑生の支援度及び授産活動を維持するためには、職員の増員が必要不可欠である。職員の確保は福祉業界全体で深刻さを増しているが、当苑も職員の確保に大変苦慮している。

様々な媒体を使用して求人活動を行うものの、応募のない状況が続いている。少ない応募の中から採用するが、当方よりもよい条件の働き口が見つかったという理由や今勤務している職場を辞められなくなったとの理由から、入職前の辞退、連絡なく面接をキャンセルされる事等が増加している。

一方、非常勤職員のスキルとチームワークが年々向上し、苑運営において大きな戦力となっている。

あすなろの家平成令和1年度事業報告

令和2年5月31日

(1) 事業実施期間

平成31年4月1日～令和2年3月31日

第1・第2あすなろの家は休業日無し

第3・第5・第6・第7・第8あすなろの家は、金曜日～日曜日及び祝日とその前日は休業

第3は、あすなろ学苑の土曜日出勤の前日の運営をしている。

第5は、入居者1名が家族がいないため、必要に応じて日曜日も運営した。

(2) 事業概要

①事業種類 障害者総合支援法指定共同生活援助事業(グループホーム)
7ユニット(共同生活住居)を運営

②住所 事業所代表住所:横須賀市小矢部4-18-11

第1あすなろの家(共同生活住居①)

横須賀市小矢部4-13-2

第2あすなろの家(共同生活住居②)

横須賀市小矢部4-18-11

第3あすなろの家(共同生活住居③)

横須賀市武4-8-5山田ハイツB

第5あすなろの家(共同生活住居④)

横須賀市若宮台24-15

第6あすなろの家(共同生活住居⑤)

横須賀市平作2-24-5第5のぞみハイツ

第7あすなろの家(共同生活住居⑥)

横須賀市武2-13-19

第8あすなろの家(共同生活住居⑦)

横須賀市太田和5-90

③定員・入居者数(平成31年3月31日現在)

全体定員35名、入居者35名、入居率100%

第1あすなろの家 定員8名、入居8名

第2あすなろの家 定員6名、入居6名

第3あすなろの家 定員4名、入居4名

第5あすなろの家 定員4名、入居4名

第6あすなろの家 定員4名、入居4名

第7あすなろの家 定員4名、入居4名

第8あすなろの家 定員5名、入居5名

(3) 入退居の状況 令和1年度退去者1名、入居者1名

(4) 職員の状況(令和2年3月31日現在)

管理者 吉岡和子(サービス管理責任者と相談員を兼務)

サービス管理責任者 岡本みゆき

正職員・相談員兼世話人(3)

非常勤職員・世話人(17)

(5) 職員研修

苦情受付者研修、感染症研修、他

(6) まとめ

退居があっても、その補充がすぐにでき、安定して入居率100%を保っています。

ただし、入居者の高齢化に伴い、家族はさらに高齢化し、緊急時のサポート能力が低下しています。今後は、病院通院など、日中の活動をあすなろの家がサポートする必要があります。そのための体制作りが課題です。

また公共交通機関を使って一般就労や施設通所をしている入居者が多く、感染予防も課題です。

法人本部令和1年度事業報告

令和2年5月30日

(1) 運営体制

土日祝日休業、12月29日～1月3日休業

(2) 職員の状況(令和2年3月31日現在)

事務長 若山加奈江(さくらの里センター長と兼務、全社協施設長資格研修修了)

正職員(4)

(3) 事業内容

法人全体及び各施設・事業の経理、労務、職員福利厚生

介護保険請求、利用料請求

在庫管理、物品購入、各種メンテナンス

給与明細のweb化を実施

(4) 設備

ファイルサーバー(1)、大型プリンター(2)、折り機(1)、コピー機(1)、軽自動車(1)

(5) まとめ

平成31年4月より、給与明細のweb化を実施。

現在、職員名簿、労働契約書の一元管理システムを構築中。これが完成すれば、従来の枠組みでの業務の効率化は、できることはほぼ全て実施したと思われます。書類の電子化が進んでいないこと、電子決済システムが導入できていないこと、等の業務のオンライン化が進んでいないことが課題です。

以上

衣笠障害者相談サポートセンター相談室あすなろ・令和元年度事業報告書（案）

1. 事業所設置場所 横須賀市公郷町2丁目7の19（一色ビル）
2. 事業種類 障害者総合支援法指定特定相談・指定一般相談事業所 1431900875
児童福祉法指定障害児相談事業 1431900875
横須賀市委託 障害者相談サポートセンター事業
3. 対象地域 横須賀市及び三浦市
4. 事業期間 平成31年4月1日～令和2年3月31日
5. 営業曜日 毎週月曜日から土曜日までの6日間
6. 営業時間 午前9時から午後5時まで
7. 休業日 日曜日、祝祭日、年末年始
8. 職員の状況 室長1名（管理者、相談員兼務）、契約常勤1名、非常勤1名
9. 相談者の状況（データ）

①相談受付経路 新規ケース 8件								
市障害福祉課	病院	養護学校	就労援助センター	療育相談センター	事業所	知人紹介	その他市関係	
	2				5			
法人内	手引き等							
1								
②相談支援を利用している障害者等の人数								
	実人数	身体障害	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害	その他
障害者	922	73	0	561	202	138	0	167
障害児	13	0	0	8	0	2	0	5
計	935	73	0	569	202	140	0	172
③利用者の内訳（年齢・性別実績）								
	～18歳	19歳～29歳	30歳～39歳	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～	不明	計
男性	12	67	42	58	32	27	22	260
女性	5	29	25	47	14	8	9	137
計	17	96	67	105	46	35	31	397
④利用者の地域別実人数 上記同様計 397名								
追浜	田浦	浦賀	本町	大津	逸見	衣笠	久里浜	
12	5	30	64	30	11	110	52	
西	北下浦	三浦市	不明					
37	25	11	10					
⑤支援方法								
訪問	来所相談	同行	電話相談	メール	個別支援会議	関係機関	その他	合計
141	714	66	1464	64	40	45	12	2546
⑥支援方法・延べ人数								
	福祉サービスの利用等に関する支援	障害や病状の理解	健康・医療に関する支援	不安の解消・情緒安定に関する支援	保育・教育に関する支援	家族関係・人間関係に関する支援		
件数	598	54	136	1356	3	125		
	家計・経済に関する支援	生活技術に関する支援	就労に関する支援	社会参加・余暇支援に関する支援	権利擁護に関する支援	その他	合計	
件数	46	43	58	8	17	102	2546	

10. 相談者の状況（その他）

①登録者総数（令和2年3月31日現在）

397名（内、サービス等利用計画作成者数 174名）

②新規相談者障害内訳 計 9名

精神：3名（内 発達障害 3名）、療育：4名、身体：1名、重心：0名

手帳なし：1（難病 0名、発達障害 1名）

1 1. 事業内容

(1) 相談件数 相談支援事業：データ参照、計画相談事業：174名

(2) 専門相談事業

①発達障害・自閉症関係専門相談（わたげ） 実績なし

②在宅支援専門相談 海風会47回、清光会11回、みなと舎 10回

③個別ケーススーパーバイズ 37回

(4) 研修事業

①オープンダイアログカフェ月1回、年10回。読書会と事例検討ロールプレイ

1 2. 関係外部出席

(1) 横須賀市 障害とくらしの協議会関係

①全体会（岸川） ②実務者運営会議（岸川） ③個別支援調整会議（岸川、林）

④相談支援ネットワーク会議（岸川） ⑤くらしを支える連絡会（齊藤）

⑥こども支援会議（林） ⑦短期入所検討部会 林（座長）

(2) その他

①障害者相談体制を検討する会議（岸川） ②入所等調整会議（岸川）

③地域拠点支援事業（岸川） ④花信風理事会等（岸川）

1 3. その他事業

(1) 自主活動グループ 「ぱっぴー」

平成30年12月発足

障害者 6名 ご家族 4名 協力支援者 9名

月1回 地域の清掃活動を行っている。

障害者同志が一定の距離を上手に保ち、毎回笑いに満ちた活動となっている。

家庭内暴力があるケースが、親子で参加。

当所の相談の一端として家族支援も含めての展開となった。

(2) 横須賀市障害とくらしの支援協議会研修会 講演

横須賀市より「地域で自分らしく生きる」というテーマで、ぱっぴーが講演依頼を受けた。

10名で舞台に立ちゴミ拾いの様子を実演し、活動を通して感じていることを発表。

(3) 相談支援専門員 現任研修 岸川（講師）

1 4. 総括

今年度の支援困難ケースは、昨年度までの発達障害やひきこもりの方の支援困難さから更に困難さを増し、精神疾患による症状表出によるもの、強度行動障害、家庭内暴力・虐待が要因となるもの等の事例があった。地域課題としても挙げられる。また、20代でゲーム依存症、パチンコ依存症、メルカリ依存症等のアディクションの相談が顕著になってきており、相談室に求められるスキルがより一層高いものになってきている。精神科病院や警察等とより連携が必要だった。

緊急対応したケースは、7名。主たる介護者の入院や怪我によるものが4名、虐待や家庭内暴力によるものが3名であった。

1月に市で5つ目のサポートセンターが西地区で受託したことに伴い、西在住のケース移行の準備が始まった。

（支援困難例）

- ① 解離性障害があり、保健所へ対応依頼を行っていたが引き継がれずに当所での支援を継続していかなければならなかった。本人が当所への依存が強くなり脅迫的になるということが起こり、改めて本人及び家族とルール決めを行った。現在も継続して支援を行っているが、保健所による支援はなく、障害福祉課及びかかりつけ医師との連携を密にとっている。
- ② 本人が母親に対しての暴力があり、母親からのSOSで対応。精神科病院に医療保護入院となり、退院後、両親と同居しており支援を継続している。
- ③ 本人が父親に対しての暴力があり、医療保護入院。退院後、本人は单身生活に移行し支援継続。
- ④ 強度行動障害。母子家庭で、母が虐待。施設入所に至っている。
- ⑤ 強度行動障害。父が精神疾患、母が認知症で在宅生活の継続困難。施設入所に至っている。
- ⑥ 母子家庭で母が骨折で入院。ご本人問題行動があり、短期入所の受け入れが難航。短期入所での繋ぎができず、精神科病院に一時入院となった。

以上

三輪医院令和元年度事業報告

令和2年5月29日

(1) 事業概要

- | | |
|-------|---|
| ①事業種類 | 診療所 |
| ②診療科目 | 内科、リウマチ科、小児科 |
| ③住所 | 横須賀市鶴が丘2-3-2 |
| ④実施事業 | 医療保険診療所事業
医療保険診療所型訪問看護事業
介護保険居宅療養管理指導事業
介護保険／医療保険みなし訪問看護事業
介護保険／医療保険みなし訪問リハ事業
介護保険ケアマネジャー事業
相談支援事業(保険外) |

(2) 事業実施期間

平成31年4月1日～令和2年3月31日

(3) 営業日

- | | |
|----------|--|
| 外来 | 月・金の午前・午後
火・水・木・土の午前
第2第4木の午後にリウマチ外来 |
| 訪問診療 | 月～木の午後、金曜日の午前・午後。土曜日の午前 |
| (4) 医療設備 | レントゲン、超音波、血圧脈波系、呼吸機能検査 |

(5) 車両

9台所有

(6) 事業実績

別紙参照

(7) 職員の状況(令和2年3月31日現在)

- | | |
|---------|-------------------------------|
| 院長 | 千場純医師 |
| 医師 | 非常勤医師 6名 |
| 看護師 | 正職員 1名
契約職員 1名
非常勤職員 3名 |
| 臨床検査技師 | 契約職員 1名 |
| 事務職員 | 正職員 4名
非常勤職員 2名 |
| 管理栄養士 | 非常勤職員 1名 |
| 理学療法士 | 正職員 1名 |
| ケアマネジャー | 正職員 1名 |
| その他 | 非常勤職員 2名 |

令和1年度事業報告資料:各部署運営実績データ

さくらの里デイ(利用人数)

R1年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
利用実績	771	835	768	838	835	779	812	803	757	719	775	772	9464
定数	875	945	875	945	945	875	945	910	840	840	875	910	10780
稼働率	88.1%	88.4%	87.8%	88.7%	88.4%	89.0%	85.9%	88.2%	90.1%	85.6%	88.6%	84.8%	87.8%

さくらの里ヘルパー(利用時間数)

R1年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
介護保険	516.5	558	507.5	508	492.5	443.5	460.5	465	439.5	407	424.5	473.5	5696
障害	95	113	112.5	168	162.5	110	118.5	99	114.5	127.5	89	105	1414.5
有償	18	16	13	12.5	19.5	19.5	24	19.5	17.5	16.5	16.5	18	210.5

さくらの里ケアマネ(利用人数)

要介護ケアプラン定数

178

R1年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
利用実績	184	177	181	185	186	186	186	182	182	183	177	176	2185
稼働率	103.4%	99.4%	101.7%	103.9%	104.5%	104.5%	104.5%	102.2%	102.2%	102.8%	99.4%	98.9%	102.3%
要支援	11	12	12	12	13	12	13	15	13	13	13	14	153

さくらの家一番館(利用人数)

R1年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
利用実績	240	248	240	248	248	240	248	224	248	247	232	228	2891
定数	240	248	240	248	248	240	248	240	248	248	232	248	2928
稼働率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	93.3%	100.0%	99.6%	100.0%	91.9%	98.7%

さくらの家二番館(利用人数)

R1年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
利用実績	540	558	540	556	545	540	558	524	550	558	522	558	6549
定数	540	558	540	558	558	540	558	540	558	558	522	558	6588
稼働率	100.0%	100.0%	100.0%	99.6%	97.7%	100.0%	100.0%	97.0%	98.6%	100.0%	100.0%	100.0%	99.4%

さくらの家三番館(利用人数)

R1年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
利用実績	532	558	540	555	551	527	558	540	536	507	494	552	6450
定数	540	558	540	558	558	540	558	540	558	558	522	558	6588
稼働率	98.5%	100.0%	100.0%	99.5%	98.7%	97.6%	100.0%	100.0%	96.1%	90.9%	94.6%	98.9%	97.9%

さくらの里山科特養(利用人数)

R1年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
利用実績	2707	2723	2652	2813	2891	2839	2796	2821	2929	2923	2718	2930	33742
定数	3000	3100	3000	3100	3100	3000	3100	3000	3100	3100	2900	3100	36600
稼働率	90.2%	87.8%	88.4%	90.7%	93.3%	94.6%	90.2%	94.0%	94.5%	94.3%	93.7%	94.5%	92.2%

さくらの里山科ショート(利用人数)

R1年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
利用実績	458	490	499	504	529	525	527	502	531	552	529	431	6077
定数	600	620	600	620	620	600	620	600	620	620	580	620	7320
稼働率	76.3%	79.0%	83.2%	81.3%	85.3%	87.5%	85.0%	83.7%	85.6%	89.0%	91.2%	69.5%	83.0%

あすなろ学苑

R1年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
利用実績	543	516	534	561	476	531	589	551	558	522	495	575	6451
定数	572	546	572	598	494	546	598	572	572	546	520	569	6705
稼働率	94.9%	94.5%	93.4%	93.8%	96.4%	97.3%	98.5%	96.3%	97.6%	95.6%	95.2%	99.0%	96.2%

あすなろの家

※一部の単位が金土日祝休みのため、稼働率は85%がほぼマックス

R1年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
利用実績	825	849	827	864	797	814	884	851	861	855	783	892	10102
定数	1050	1085	1050	1085	1085	1050	1085	1050	1085	1085	1015	1085	12810
稼働率	78.6%	78.2%	78.8%	79.6%	73.5%	77.5%	81.5%	81.0%	79.4%	78.8%	77.1%	82.2%	78.9%

相談室あすなろ

R1年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
ケアプラン	13	4	4	9	6	5	6	10	7	6	3	4	77
モニタリング	10	6	9	8	6	5	5	4	6	4	5	6	74
来所相談	55	61	56	61	56	62	50	78	52	56	57	70	714
電話相談	119	120	109	141	126	135	110	107	99	133	1	139	1339

三輪医院

R1年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
外来患者	518	515	506	527	569	526	531	534	543	513	498	492	6272
内新患	9	9	4	12	18	8	17	20	11	10	10	7	135
訪問患者	265	268	266	268	273	273	268	270	274	264	272	286	3247
内新患		6	7	13	8	7	6	2	3	2	12	2	68
患者数計	783	783	772	795	842	799	799	804	817	777	770	778	9519
内新患		15	11	24	26	15	23	22	14	12	22	7	191
外来臨時 往診(臨)	70(内PM5) 34	72(内PM16) 42	62(PM5) 32	85(PM9) 39	84(PM12) 47	67(PM9) 19	77 29	62(PM6) 34	58(PM6) 46	49(PM8) 36	60(PM6) 18	9(PM7) 37	413

R1年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
居宅療養医師	0	150	156	162	157	155	154	151	158	150	155	149	1697
居宅療養栄養	0	3	1	3	4	3	0	0	0	0	0	0	14
R1年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
介護訪看	57	41	35	39	37	29	35	33	31	29	26	20	412
医療訪看	8	4	7	13	12	4	12	0	0	0	0	0	60
R1年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
訪問リハ	121	105	115	120	122	116	130	112	118	107	108.5	121	1395.5
目標達成率	105%	91%	100%	104%	106%	101%	113%	97%	103%	93%	94%	105%	101%
R1年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
ケアマネ	26	26	25	25	26	24	25	25	27	27	26	27	309
稼働率	104.00%	104%	100%	100.0%	104.0%	96%	100.0%	100.0%	108%	108%	104%	108%	103.0%
新規	4	5	4	0	0	3	3	2	2	3	6	9	41